

化防止活動の一環として、当協会は、地球温暖化の予防活動を実施しています。地域社会と一緒にグリーンカーテンを作ります。地元の小学校が、5年生の総合的な学習の時間を使って、校舎にグリーンカーテンを作ります。地域社会と一緒にグリーンカーテンをつくり、相互交流を図ることで、学校区の魅力と活動の向上を目指しています。



当協会は、社会貢献活動として、周辺の清掃活動、自然観察会を毎年実施しています。

今年度、当協会の近くにある広島市立広瀬小学校が、5年生の総合的な学習の時間を使い、校舎にグリーンカーテンを作ります。地域社会と一緒にグリーンカーテンをつくり、相互交流を図ることで、学校区の魅力と活動の向上を目指しています。

広瀬小学校と魅力向上へ 緑のカーテンを支援

て、今回のグリーンカーテンづくりの支援しています。

5月から打ち合わせを開始し、4階建て校舎うち、5年生の教室がある3階までグリーンカーテンで覆うこと目標に、収穫の楽しみもあるゴーヤとしま

遊歩道の樹木の匂いなどを観察する子供たち



遊歩道の樹木の匂いなどを観察する子供たち

WEB会議の利用促進へ うちエコ診断士と会議を開催

新型コロナウイルス感染防止のため緊急事態が宣言され、多くの企業でテレワークが導入されました。この影響でインターネットの利用も飛躍的に進んでいます。当協会でも、関係団

した。新型コロナウイルスの感染防止で5月まで休校でしたが、6月9日には苗植えを行なうことができました（写真）。

これから5年生の子どもたちは、グリーンカーテンづくりを通して、地球の温暖化防止、二酸化炭素排出削減などを学ぶことで、環境問題に対する考え方を育めることを期待しています。（総務課）

そこで、当協会の専門家職員の協力により、子供たちと天満川遊歩道を散策する「フィールド観察散歩」を行いました。

この対応は、5月末で終了しましたが、コロナウイルス第二波を想定し、今後も柔軟に対応していくことを期待しています。（総務課）

5月12日に全国の温暖化防止センターつなげた会議に参加しました。この時は、約60名が北海道から、南は沖縄まで幅広く参加して、今後の温暖化防止に向けた情報交換のあり方などについて意見を交換しました。

当協会は、家庭の省エネ診断する「うちエコ診断士」との会議を開催しました。診断士の方々は、ノートパソ

コンを使って診断され、その結果を紹介します。



広島県では5月14日新型コロナウイルスに係る緊急事態宣言が解除され、ひとまず感染拡大は収束に向かっています。これもひとえに、常に感染のリスクと背中合わせの状況のなか経験できない体験をした子どもたちにとっては良い経験になったのではないかと感じています。

5月15日、22日、29日の3回参加し、22日には、約40名の職員と6名の職員の子供が、市民病院の方向へ分間の大好きな拍手（写真）をしました。

（写真）

令和2年度 地区衛生組織活動資金募集 通称 『環境・健康募金』



環境・健康募金（旧 健康感謝募金）は、昭和35年から実施し、令和2年度で61回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金
総額（円）



5,765,966
(令和2年度年間実績)

- 【環境づくり】
- ・リサイクル活動の推進
 - ・生活空間の美化活動
 - ・脱温暖化のまちづくり
 - ・不法投棄対策
 - ・防災・減災の活動
 - ・環境啓発

募金の使途
(公衛協配分金)

見てますよ！不法投棄の地域づくり事業の一例



江田島市公衆衛生推進協議会
ごみステーションに、支援グッズのカメラと警告看板を設置した。

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
府中町	903,800	56.7
海田町	349,200	14.4
熊野町	0	0
坂町	0	0
江田島市	0	0
竹原市	0	0
大崎上島町	0	0
大竹市	0	0
廿日市市	2,164,900	64.6
廿日市市大野	0	0
廿日市市佐伯	0	0
廿日市市吉和	0	0
廿日市市宮島	0	0
安芸太田町	0	0

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北広島町	0	0
安芸高田市	0	0
東広島市	0	0
三原市	930,530	61.7
世羅町	0	0
尾道市	1,351,190	30.2
福山市	0	0
府中市	0	0
神石高原町	0	0
三次市	0	0
庄原市	0	0
吳市	0	0
その他	66,346	92.2
合計	5,765,966	11.0

市町別一覧表

※この表は、令和2年5月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。

大きな拍手で感謝の気持ち プライベーションへ参加

（地域支援課）

の皆さまのご苦労の結果だと考えています。

当協会では、医療・介護に係る皆さまに感謝の気持ちを込めて、送る取り組み「プライベーション」を（社）広島県看護協会とともに実行しました。

5月15日、22日、29日の3回参加し、22日には、約40名の職員と6名の職員の子供が、市民病院の方向へ分間の大好きな拍手（写真）をしました。

（写真）

（写真）